

一般質問通告一覧表

1	仲江孝丸
2	五十川清紀
3	清水健太郎
4	芝山定史
5	水口崇
6	島野靖
7	長脊守
8	吉村聡一郎

令和5年 第2回串本町議会定例会

通告順 1
 通告者 仲江 孝丸

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 マイナンバーカードのトラブル (1) マイナンバーカードのトラブルについての認識 (2) 国民健康保険証の存続を	町 長
2 ジェンダー平等について考える (1) ジェンダー・ギャップ指数について (2) 男女共同参画社会基本法 (3) 我が町の現状と改善方向	町 長 教育長
3 最近の国道路面の荒廃について (1) 最近国道42号線の路面が荒れていないか (2) 町として国道管理事務所への申し入れを	町 長
4 地域おこし協力隊の受け入れ (1) 過去の実績と評価 (2) 今後の受け入れ計画	町 長 教育長
5 世界ジオパーク国内推薦審査指摘事項への対応 (1) 我が町として取り組むべき改善点は	

通告順 2
 通告者 五十川 清紀

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 企業誘致策等について (1) 少子高齢化が進む中、R2～R4での3年間で町内人口が853人減少。生産年齢人口も減少傾向。 将来、町にとって企業誘致の推進は、人口確保、町の活性化、雇用確保等が最優先事項と考えるが、企業誘致等の場所、土地の開発等についての考え方、また、将来ビジョンを描く中で、具体的にどのような施策等を講じているのか、今の取組みの現状等を聞きたい。	町 長
2 旧古座分庁舎リニューアルの進捗と今後の対策等について (1) 施設のネーミング、名称案を県内外から募集し「宇宙ふれあいホールSora-Miru」の施設名になった。大変良い名称を頂いたと思う。 2階サテライトスタジオの入居は1社か。ロケット打上げ延期等の影響は理解するが、今後の企業誘致策として管理職によるトップセールス等が必要ではないか。	

<p>3 統合小学校が完成した後の橋杭小学校の利活用について</p> <p>(1) 町づくりの一環として、町はどのような構想を考えているのか。全国的にも廃校後の活用で地域住民や観光客等、町おこし施設等で活用されている。</p> <p>① 統合小学校建設に当たり、国の指定を受け先導的開発事業の取り組みをしたことにより、大変立派な報告書ができている。そこで、何が良かったのか、いろんな議論をした中で得たもの等を聞きたい。</p> <p>② 目線を変えた質問で、以前一般質問もしたが、統合小学校完成後、橋杭小学校の利活用の構想を聞きたい。</p>	<p>町 長 教育長</p>
<p>4 身寄りのない高齢者の対策について</p> <p>(1) 親等を町内に残し、県外で働く家庭が今後も増えると思われる。(独居老人化)</p> <p>福祉行政の一環として、現在、施設等の利用者数はどの程度か。支援策等はどうか。</p> <p>また、病院、施設等のかかわり方はどうか。(待機者等)</p>	<p>町 長</p>

通告順 3
通告者 清水 健太郎

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
<p>1 広報くしもと6月号の町長コラムから見える串本町の問題点 農業委員Y氏が警察を虚偽公文書作成罪(調書捏造)で刑事告発した事実を踏まえて質問する。</p> <p>(1) 行政の政治的公平性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報くしもと6月号の町長コラムを見て、多数の町民から疑問の声が上がっている。公平である筈の行政が町広報で書く内容として相応しいのか。 ○ 串本町職員の潔白が証明されたと主張する理由は。 ○ 広報くしもと6月号の町長コラムに虚偽事実を記載したことについて、いつ私が「調書があるなら、それも虚偽公文書」と主張したのか。 <p>(2) 職員の犯罪が疑われる事案を指摘された場合、公平公正に調査し、犯罪の疑いがあるなら、公務員の告発義務(刑事訴訟法239条第2項)により告発する責任がある。串本町は、なぜ、当たり前の対応をしないのか。</p>	<p>町 長</p>

<p>2 個人情報漏洩問題から見えるもの</p> <p>(1) 警察が共産党議員を名誉毀損罪で捜査中、町（若しくは衛生施設事務組合）が警察に提供した資料を、個人情報にもかかわらず、当の議員に漏洩していた事実について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 更にその行政文書が虚偽公文書である事実について ○ 令和3年7月29日の文教厚生常任委員会で住民課長が茂田組に関して、虚偽事実を繰り返し発言した事実について、根拠を尋ねる。 ○ 個人情報漏洩問題の調査結果は。 ○ 警察の捜査対象になっている被疑者に捜査情報を漏洩するのは公的機関として如何か。 ○ これらを統合して何が推察されるか。 	町 長
<p>3 議会制民主主義の在り方</p> <p>(1) 田嶋町長の「くしもとこども園」及び「統合小学校」の議会での進め方は社会の常識とかけ離れたものであった。</p> <p>このような非常識が、住民が政治や行政に対して関心を失う原因となっているのではないか。</p> <p>また、このような政治行政を続けてきた結果、今の串本町の衰退があるのではないか。</p>	町 長
<p>4 情報の電子化</p> <p>(1) 私が令和5年3月13日付けで情報公開請求した件について、電子データで保管していなかったため、多大な労力を要したと聞いている。情報は電子データ化すべきではないか。</p>	町 長
<p>5 いじめの重大事態について</p> <p>(1) 前回議会で指摘した「いじめの重大事態」について、どのような対応を行ったか。</p>	町 長 教育長

通告順 4
 通告者 芝山 定史

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手	
1 子ども達に今、大人が出来ること（子育て支援） (1) 児童公園についての位置づけの考え方を問う ・ 長期的展望 ・ 短期的な位置づけ ・ 子どもの発達への効果 ・ 経済面の考え方（ストロー現象） (2) スケートボードが出来る場所づくり（野外活動の充実） (3) 公共交通の費用の無償化（高校生、18歳以下としては）	町 長	
2 街の美化について (1) ポイ捨てゴミへの対策 （ゴミを出さない努力と自然ゴミへの対策） (2) 街の美化とおもてなし (3) 美化対策としてボランティア活動団体との連携と制度づくり		
3 社会状況への把握努力 (1) 社会状況に対する把握と効果的な対策		

通告順 5
 通告者 水口 崇

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 行政の政策と街づくり (1) 県内二番目の人口減率と政策の見直しについて (2) 政策と事業実施の検証と職員能力の向上 (3) チャットG P T活用で業務の正確さと能力の向上 (4) 役場職員の兼業の解禁で地場産業の継承・育成	町 長
2 子育て教育 教育支援 (1) 串本町のハズレガチャからの脱却 (2) 教育環境の格差の是正 (3) 学校給食の無償化になぜ取り組まないのか (4) 知・徳・体の向上と取組み (5) 子供達の人生の選択肢を増やす取組み (6) 産科廃業に伴う妊産婦への負担対策のその後	

<p>3 危機管理対策 被災者支援と復興対策</p> <p>(1) 災害ボランティア受け入れ対策と活動体制</p> <p>(2) 我が町の生活再建への活動について</p> <p>(3) ボランティアセンター設置基準</p> <p>(4) 社協との連携と役割分担</p> <p>(5) 生命の危機を的確に伝える有用な緊急情報の詳細提供と避難対策</p> <p>(6) 救援活動と安全対策</p>	町 長
<p>4 特別職報酬等審議委員会</p> <p>(1) 町民感情を無視した、審査内容にならない審査</p> <p>(2) 審議内容と審査結果の公表</p>	

通告順 6
 通告者 島野 靖

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
<p>1 串本太地道路建設にあたり</p> <p>(1) 高速道路建設予定地に町有地があるのか。</p> <p>(2) 高速道路を建設するにあたり、高台に土地ができないか。</p>	町 長
<p>2 こども園、小学校の防犯対策について</p> <p>(1) 現在、こども園、小学校での校内に不審者が来た時の対応 (マニュアルがあるのか)</p> <p>(2) 不審者が侵入した想定での訓練は行われているのか。</p> <p>(3) 統合小学校での不審者対応について</p>	町 長 教育長

通告順 7
 通告者 長脊 守

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
<p>1 災害に強いまちづくりについて</p> <p>(1) 津波避難困難地域解消について</p> <p>(2) 災害時自主防災会との連携について</p> <p>(3) 防災対応における河川の整備について</p> <p>(4) 防災拠点施設について</p>	町 長
<p>2 スポーツの推進について</p> <p>(1) スポーツの団体との連携について</p> <p>(2) 功労者表彰について</p>	

通告順 8

通告者 吉村 聡一郎

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 警察の現状について (1) 統合後の刑法犯罪件数の増減 (2) 串本分庁舎の捜査員の配置 (3) 初動対応における町民の不安	町 長
2 消防の強化について (1) 人員増 (2) 消防士のスキルアップ (3) 消火機材等の充実	
3 救急外来の取組みについて (1) 救急医療について『断らない病院』を目指した展望と必要な施策	町 長 病院管理者